



# 神奈川ネット 大和市民会議

No.116 発行日:2017年7月28日



市議 山崎さゆき

<http://yamazaki.kanagawanet.jp/>



市議 くにかね久子

<http://kunikane.kanagawanet.jp/>

## 中央林間学習センターの 開館にあたって

市営緑野住宅跡地に「中央林間学習センター(仮称)」が来年8月にオープンする予定です。

同時に、市は今後すべての学習センターの管理と運営を指定管理者に委ねる方針です。学習センターが市民にとって有益な施設であり続けるために何が課題でしょうか。

山崎さゆき (大和市議)

### 林間学習センターは閉館

中央林間学習センターは、会議室や市民交流スペース、親子交流サロン、プレイルームがある1階と、球技などができる2階のアリーナからなる複合施設です。庭にはジャングルロープなどの遊具がある子ども広場が設置されます。

新しい施設の開館に伴い、現在の林間学習センターは閉館となる予定です。

### 駐車場と駐輪場

新しい施設には、駐輪場80台分が作られますが、駐車場は身障者用の1台分のみです。南北にある市営緑野住宅の駐車場は約6割が空いており、市は、ここにコインパーキングを作る予定です。学習センター等を利用するための駐車に料金がかかることへの不満の声が出ています。

### 利用料金は妥当か?

会議室等の利用料金は「シリウス」と同額になると予想されます。現在の林間学習センターと比べ、各部屋は約2倍の料金で、会議室3つをつなげて集会所として使う場合は3〜4倍の料金になります。

林間学習センターを常時使っている方々に受け入れられる料金設定でしょうか。

### 親子交流サロンに 常勤のスタッフを

親子の居場所として新しく作る

### 「風のがっこう」フィールドワーク

山口 久子

市民会議の環境政策チームは、昨年から都市農業をテーマに活動しています。6月14日に練馬区が推進する農業体験農園「風のがっこう」を10人で見学しました。農家の白石さんたちが「野菜作りのカルチャースクール」として練馬区の職員と20年前に始めたそうです。

体験農園は農業を知らない若い世代も週末に農家から指導を受けて農業を楽しみ、年間30種類の野菜を収穫することができます。種や肥料や道具などの用意は農家が行います。1区画の利用料は年間5万円で、区から補助があり練馬区民は3万8千円です。利用料は10アールあたり100万円の設定なので、農家にも安定した収入になります。高齢化がすすむこれからの農地保全のために、大和市と農家にも働きかけたいと思いました。



### 指定管理者制度の導入

9月の議会で、全ての学習センターを直営から指定管理者へ移行

される。現在の条例では、食事をとることができるようにあります。柳橋の「子育て支援センター」で食事ができるようにしてほしいという保護者たちの要望が、中央林間でもなうこととなります。親子交流サロンは、保護者同士の交流の場として、また悩みを分かち合う相談の場として機能すれば、子育てを支援する極めて重要な場となります。

うまく機能するためには、常勤のスタッフの存在が欠かせません。悩みがあれば相談できる人と場所は、母親の心の健康のために、また健やかな子どもの成長のために絶対に必要なものです。

現在、市はこの場所にスタッフを導入することは考えていません。子育て中の方たちの要望を訴え続けていく必要があります。

指定管理者制度は、自治体のコスト削減を目的に導入が進んでいます。委託期間が短いため、受託する団体等が長期的視野に立った運営が難しいことや、スタッフの研修・育成が難しい傾向があります。

図書室がある学習センターでは、図書貸出しに関わる個人情報や民間業者が管理することへの不安の声も聞かれます。シリウス開館から1年もたらず、検証も、まだです。しかも全施設を1社に独占させることは疑問です。

指定管理者に運営を委ねることにより、社会教育施設としての学習センターがカルチャースター化するという懸念もあります。管理者は数量で評価される傾向があることから、多人数の参加が見込める講座以外は開催しにくくなるのではないで

するための条例の改正案が提出される予定です。現在シリウスを運営している「やまとみらい」に委託するということです。

指定管理者制度は、自治体のコスト削減を目的に導入が進んでいます。委託期間が短いため、受託する団体等が長期的視野に立った運営が難しいことや、スタッフの研修・育成が難しい傾向があります。

◆6月議会の一般質問は議員のHPでもご覧になれます。こちらのQRコードをご覧ください。



次号  
まちづくりレポート  
11月発行

直営でなくなることにより、これまで市に蓄積されたノウハウが徐々に失われ、将来的には指定管理者の点検や評価もできなくなる恐れがあります。学習センターが本来の役割である「生涯学習」や「社会教育」の推進と「文化」の発信基地として機能しつづけられるよう、これからも市民の方々とともに提案していきます。

議会や市政の報告をし皆さんからお話を伺う場です。お気軽にご参加ください。(直接会場にお越し下さい)

- 8/8(火) 10:00~12:00 柳橋 ☎ 267-4591(飯塚)
- 8/28(月) 10:00~12:00 代官 ☎ 269-6766(矢口)
- 8/29(火) 14:00~16:00 つきみ野学習センター-303 ☎ 275-6887(河崎)
- 9/5(火) 10:00~12:00 林間学習センター-103和室 ☎ 275-4949(土井)

